

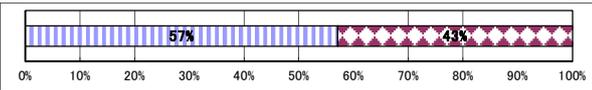
学校の教育活動に関するアンケート(令和4年度 7月調査)

学校の教育活動に関するアンケート(令和4年度 12月調査)

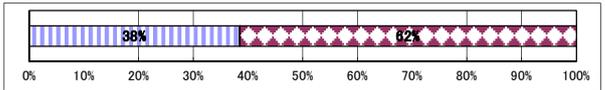
□よくあてはまる □ややあてはまる □あまりあてはまらない □まったくあてはまらない

□よくあてはまる □ややあてはまる □あまりあてはまらない □まったくあてはまらない

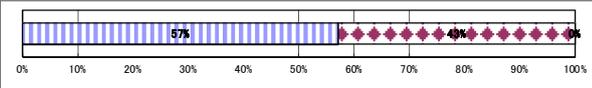
1 学校は、教育目標や教育の内容をPTA総会や学校通信、ホームページ等でわかりやすく伝えている。



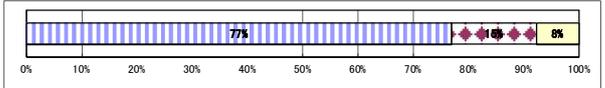
1 学校は、教育目標や教育の内容をPTA総会や学校通信、ホームページ等でわかりやすく伝えている。



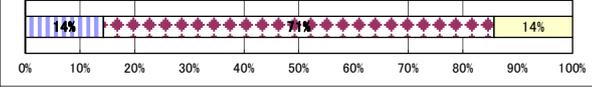
2 学校は、授業参観や行事等の教育活動を保護者や地域に公開している。



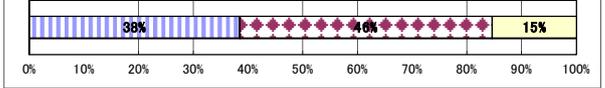
2 学校は、授業参観や行事等の教育活動を保護者や地域に公開している。



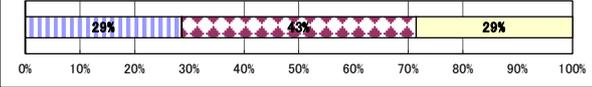
3 学校は、保護者や地域の人たちと話す機会を設けている。



3 学校は、保護者や地域の人たちと話す機会を設けている。



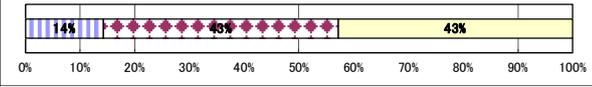
4 PTA活動等を通して、学校と保護者との連携がきている。



4 PTA活動等を通して、学校と保護者との連携がきている。



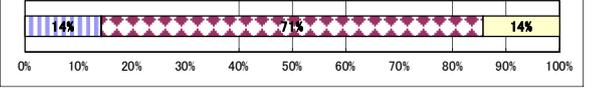
5 学校及び学級の諸問題が生じた場合、適切かつ早急な対応がなされている。



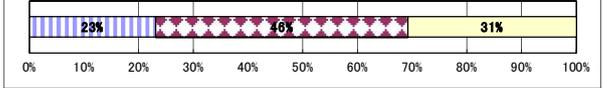
5 学校及び学級の諸問題が生じた場合、適切かつ早急な対応がなされている。



6 学校の職員は、子どもや保護者の相談によくのってくれる。



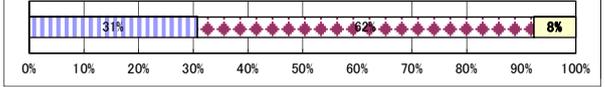
6 学校の職員は、子どもや保護者の相談によくのってくれる。



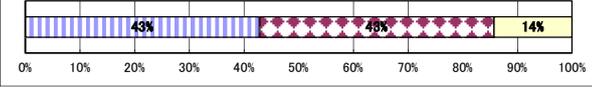
7 学校は、子ども一人ひとりの良さを伸ばそうとしている。



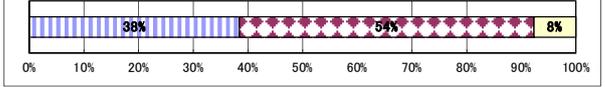
7 学校は、子ども一人ひとりの良さを伸ばそうとしている。



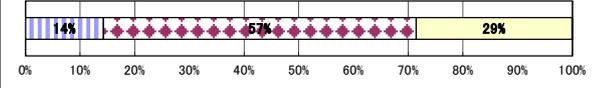
8 学校は、命の大切さや思いやりの心など、豊かな心を持った子どもを育てようとしている。



8 学校は、命の大切さや思いやりの心など、豊かな心を持った子どもを育てようとしている。



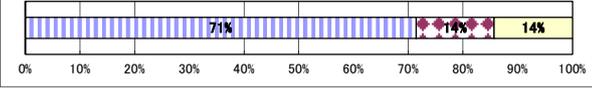
9 お子様は、地域で明るいあいさつができ、マナーを守っている。



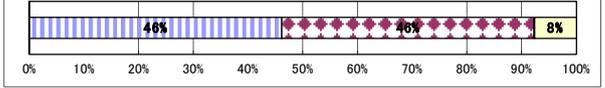
9 お子様は、地域で明るいあいさつができ、マナーを守っている。



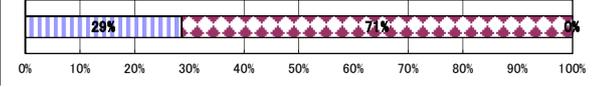
10 お子様は、学校行事を楽しみにし、積極的に参加している。



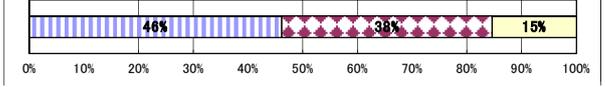
10 お子様は、学校行事を楽しみにし、積極的に参加している。



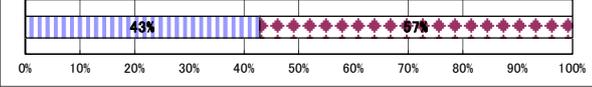
11 学校は、子どもの安全を守るための対策を講じている。



11 学校は、子どもの安全を守るための対策を講じている。



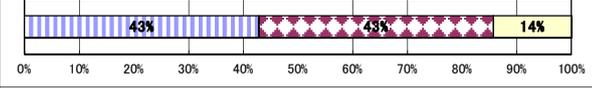
12 学校は、校舎内外の環境整備に努めている。



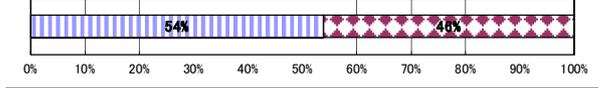
12 学校は、校舎内外の環境整備に努めている。



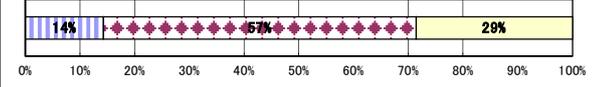
13 学校は、体力づくりに対して適切に取り組んでいる。



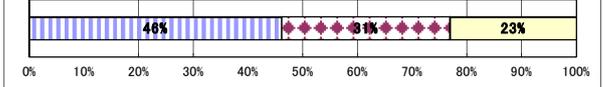
13 学校は、体力づくりに対して適切に取り組んでいる。



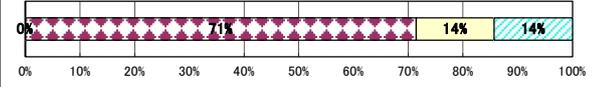
14 学校は、分かりやすい授業を行い、基礎・基本をしっかり身に付けさせている。



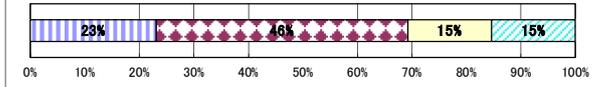
14 学校は、分かりやすい授業を行い、基礎・基本をしっかり身に付けさせている。



15 お子様は、意欲的に学習に取り組み、家庭学習もしている。



15 お子様は、意欲的に学習に取り組み、家庭学習もしている。



【考 察】

○全体的に「よくあてはまる」が増え、「まったくあてはまらない」が減っており、評価は上向きとなった。
 ○「4 PTA活動を通して、学校と保護者の連携がきている」と「5 学校及び学級の諸問題が生じた場合、適切かつ早急な対応がなされている」の2項目は12月の方が向上しており、学校と保護者との協力体制について意識の向上が見られる。
 ○「13 学校は、体力づくりに対して適切に取り組んでいる」の項目で、保護者の評価が向上しており、日頃の授業及び運動会や持久走大会の取組の成果であると考えられる。
 ○「8 道徳教育・人権教育」の項目でも、否定的な回答が減少し、豊かな心の育成について学校と家庭の連携が良い方向に機能していると言える。
 △「6・7 学校への信頼・対応」については、否定的に捉えている保護者が増えている。学校に対する信頼を回復させるために 職員と児童との信頼関係や職員と保護者との良好な関係構築のために、新型コロナウイルス感染症への状況を鑑みながら、コミュニケーションの機会や学校の様子を見ていただく機会を増やしていく必要がある。
 △「9 明るい挨拶」については、高評価が増加しているが、低評価も増加している。引き続き、学校での学びが家庭や地域での生活に生かされる指導を工夫していく必要がある。
 △「14 学力充実」「15 家庭学習」では、他の質問項目と比べて低評価が高い傾向にある。諸学力調査の結果をみれば、学力の向上は目に見えて分かるが、保護者は、家庭での学習の様子を見られて、より高い姿を求めていると感じる。今後は、家庭学習の内容等個に応じた指導を進め、より意欲的に取り組めるように工夫する必要があると考える。